



活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

# 井上重久 No.44 だより

平成29年4月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



出島表門橋架橋(平成29年3月1日、出島) 11月24日供用開始となる



130年振りに出島表門橋架設(平成29年2月27日、NBC長崎放送提供)

**まちの形が大きく動き出す!**  
春の訪れを感じながら、別れと出逢いなど新たなスタートの時期を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝にて活躍の事と存じます。  
田上市長は、施政方針でこれまで着実に進めてきたいくつかの取り組みが、大きく動き出す一年になる。1つ目は、新市庁舎の建設で、旧公会堂及び公会堂前公園敷地に平成34年度の完成を目指し、平成29年度は建物の構造や配置などを明確にする基本設計に着手する。

2つ目は、長崎駅周辺等の整備で九州新幹線西九州ルートの建設事業や、JR長崎本線連続立体交差事業が進められ、鉄道・運輸機構や長崎県と連携し着実な進捗を図る。  
3つ目は出島復元整備事業で、出島の復元の動きが始まって65年、19世紀初頭の四方が水に囲まれた出島の姿になるには、まだ数10年の時間を要する。出島の雰囲気や「体感」できる建物の復元に続き、今年には往時のように「橋を渡って出島に出入りする」事が出来るようになり、その復元を世界にアピールする機会にしたい。

## まちの仕組みが変わる!

また、まちを支える仕組みについて、暮らしやすいまちをつくり育てる「地域」をキーワードに組み替えを進める。「都市計画マスタープラン」もその大きな方向性を支える計画で、都市機能が集まった拠点と、周辺の生活地区の間で公共交通などによる連携を図る「ネットワーク型コンパクトシティ長崎」の考え方を示し、一定の人口密度を有する地域を定めた「立地適正化計画」を平成29年度に作成する。  
今後、市役所は、サポートが必要な分野だけでなく、地域の特性に応じたまちづくりが出来るよう、エリアごとに職員の拠点を配置するなど、地域のまちづくり活動を支援するための市役所側の体制をつくり、「地域コミュニティを支える仕組み」をつくる。450年続く港町ナガサキ、歴史のバトンを繋ぎながら「交流の産業化」をはじめとする次の時代の基盤づくりをしつかりと進める、との見解を示しました。

## 市民目線のチェック!

今後とも「交流の産業化」の推進による地方創生の実現と、人口減少を目指す「長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や重点プロジェクト、各部署で定めた重点取り組みなどについては、市民目線によるチェック、税金の有効活用、事業の見直し等、「安心・安全で、活力ある元気なまちづくり」に努めます。皆様の方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

長崎市議会議員 井上 重久



ランタンフェスティバル点灯式(平成29年1月28日、湊公園会場)



長崎市消防出初式(平成29年1月7日、水辺の森公園)



ニューイヤー駅伝2017in群馬(平成29年1月1日、群馬県)



福田中第63回卒業証書授与式(平成29年3月15日、福田中体育館)



連合長崎地区総決起集会(平成29年3月4日、江戸町公園)



福田小学校 お別れコンサート(平成29年2月10日、福田小体育館)

お金の備忘録

1月~3月

総務委員会報告(要旨) 3月6日~14日

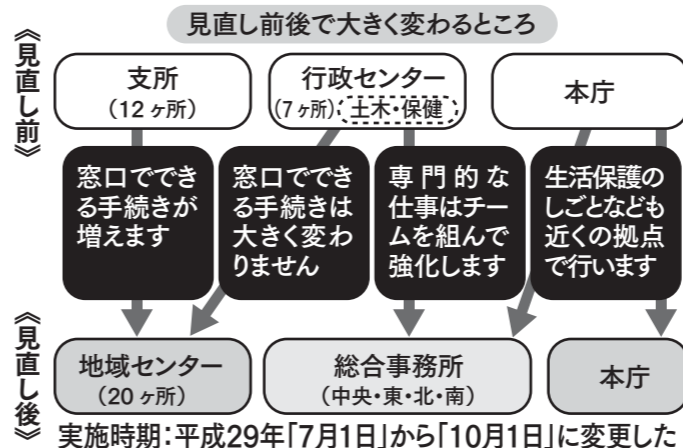
- ◆地域コミュニティ推進費：1,040万8千円  
地域の各種団体が連携し、一体的な運営を行う地域を支える新しいしくみづくりに取り組む。
- ◆公共施設マネジメント推進費：619万8千円
- ◆行政サテライト機能再編成整備費  
：7,161万8千円  
行政サテライト機能再編成に係る施設改修、システムの整備、備品運搬、広報等を行う。



総務委員会現地調査(平成29年3月6日、中央卸売市場管理棟)

## 「長崎市役所支所設置条例」及び「長崎市事務分掌条例」の一部を改正する条例を修正可決!

趣旨：地域を支える市役所とするため、行政サービスの提供体制を再編成するもので、支所及び行政センターを廃止し、新たな地域センターを設置するもの。また、4つの総合事務所を設置し、事務の再配分等により、まちづくりの公園に係る事務を土木部に移管するもの。



## 編集後記

▼長崎市立福田小学校は、2月10日「お別れコンサート」を開催、今年は一ふるさとの四季に想いをよせて」と音楽劇「ジブリの世界」を、福田の自然やお世話になった皆様に感謝の気持ちを込めて披露された。「となりのトトロ」の曲にのって、小学6年生の演技の素晴らしさ、楽器演奏に合わせた動き、コーラスの歌声の響き、ナレーションなどいづれも感動を受けた。中学校でも感謝の気持ちを忘れず、心身ともに大きく成長してほしい。  
▼MHP S長崎マラソン部は、ニューイヤー駅伝2017 in群馬(第61回全日本実業団対抗駅伝競走大会)で4位入賞を果たし、県民・三菱関係者らに明るい話題を提供した。また、2月の東京マラソンで井上大仁(ひろと)選手が、日本勢トップとなる2時間8分22秒で8位となり、2017世界陸上選手権大会(8月・ロンドン)の日本代表に選出された。ニューイヤー駅伝に続き、長崎に明るい話題、夢や希望を提供してくれた。世界選手権での活躍、3年後の東京五輪へ大きく飛躍することを期待する。

ご相談は お気軽に!

長崎市議会議員 井上重久

自宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553  
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 861-1985  
http://inoueshigehisa.net/

平成29年第1回定例会(2月議会)開催!

予算総額約3,772億2,468万7千円(特別会計含む)、61の議案を可決・同意!



平成29年第1回長崎市議会定例会は、2月22日から3月16日までの23日間の日程で開催されました。平成29年度一般会計予算は、地方創生や人口減少対策として「交流の産業化の事業推進」、子育て支援などに2,096億7,000万円(前年比▲3.4%、72億9,862万円)、特別会計予算1,220億9,502万9千円、公営企業会計予算454億5,965万8千円の総額3,772億2,468万7千円(前年比▲2.0%、77億7,685万2千円)が上程され可決しました。当初予算における選択と集中による事業見直し状況(一般会計全事業)は、新規121件(32億3,776万8千円)、拡大47件(2億3,841万円)、廃止5件(699万6千円)となっています。

条例改正は、市役所の出先機関に合わせ、東長崎地区で土木の専門業務を担う総合事務所を、中央卸売市場(田中町)の施設に置くための議案を「耐震性が未確認」などとして全会一致で否決しました。一方、出先機関再編の内容を定めた二つの条例改正案は、人口減少を見据えた再編の必要性は認めつつも住民への周知が不十分とし、実施時期を「7月1日」から「10月1日」に修正、公共施設の指定管理を定めた条例改正案の6件は議案を修正し可決しました。

また、議員提案の「九州新幹線西九州ルートの整備促進に関する意見書」、「地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書」を可決しました。併せて、長崎駅周辺再整備特別委員会、観光客受入対策特別委員会、雇用・人口減少対策特別委員会を設置しました。

補正予算の主な内容

◆がんばらば長崎市応援寄附推進費  
 ……4億1,189千円  
 ふるさと納税において、更なる寄附金の増額を図るため、民間ポータルサイト等と連携した情報発信を強化する。

道路新設改良事業費

……3億1,170万円  
 道路等の災害を防止するため、道路構造物等について、国から義務付けられた5年以内の定期点検や緊急性を勘案した補修・補強を行う。

◆世界遺産保存整備事業費  
 ……6,680万円

車みち整備事業費

……1億800万円  
 斜面市街地において、住民の居住環境の改善と防災性の向上を図ることを目的に、車みちはいることのできない既存の市道を車が入る「車みち」として整備を行う。

小学校整備事業費

……6,220万円  
 教育環境の改善と建物の耐久性の確保を図るため、老朽化した校舎等を補修する。

・屋内運動場床改修 福田小  
 ・屋内運動場鉄骨・内装改修 南陽小



端島炭鉱70号棟下部埋戻し工事

稲佐山公園(スロープカー整備)

……5億9,150万円  
 「世界新三大夜景」の認定など、稲佐山山頂展望台を訪れる観光客が増加している中、山頂展望台へのアクセスを向上させ、団体観光客等の利便性の向上を図る。

消防団活動費(災害防衛費)

……6,215万8千円  
 火災等の消防活動に従事した消防団員に対し、費用弁償を支給するほか、各種災害に対応するための資機材及び装備品を整備する。

個人番号カード推進事業費

……8,151万円  
 通知カードによる個人番号の通知及びマイナンバーカードの交付申請受付、交付の事務

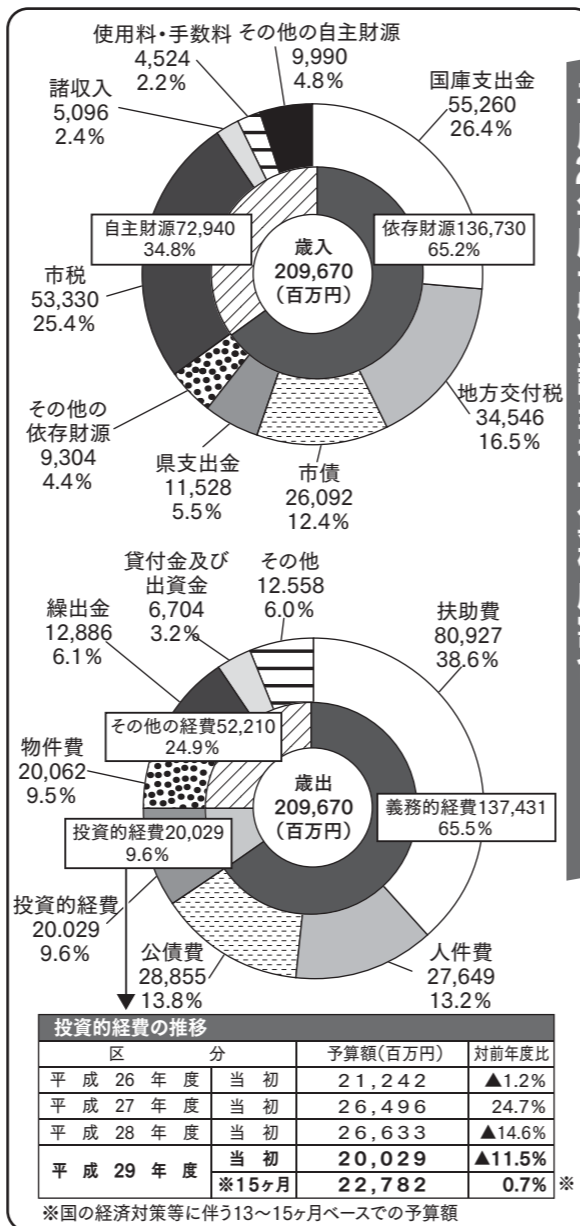


平成29年度長崎市一般会計予算の賛成討論を行う(平成29年3月16日、本会議)



クワンタム・オブ・ザ・シーズ(平成29年2月20日松ヶ枝岸壁)

平成29年度一般会計当初予算構成割合(単位:百万円)



◆アジア・国際観光客誘致対策費……3,412万円  
 市内中心部におけるクルーズ客船ツアーバスによる交通混雑解消を図るため警備員を配置する。

中島川公園整備(出島対岸地区)



◆近隣公園整備事業費  
 ・中島川公園(出島対岸地区)  
 ……1億8,730万円  
 出島表門橋と一体的に公園整備を行い、観光都市長崎の魅力向上を図る。

2017年度長崎市一般会計予算の主な事業

項目	事業名	予算案額
新市庁舎	新市庁舎建設設計等	2億9,574万円
長崎駅周辺	長崎駅周辺エリアデザイン検討費	4,560万円
	九州新幹線西九州ルート建設事業負担金	4億2,890万円
	土地区画整理事業(長崎駅周辺)	6億1,380万円
	長崎駅中央通り線	3億1,200万円
企業誘致	JR長崎本線連続立体交差事業負担金	11億7,970万円
	企業誘致推進費(企業立地奨励金)ものづくり支援費	16億9,163万円 414万円
農林・水産	担い手農家支援施設整備に支援	1億4,125万円
	有害鳥獣対策に助成	7,299万円
環境	★漁業協同組合あり方検討推進費	17万円
	新西工場(余熱利用施設建設)	5億6,520万円
	★余熱利用施設備品等購入費	2,250万円
まちづくり	LED街路灯新設	2,200万円
	斜面市街地再生事業	2億8,160万円
住宅	市街地再開発事業(新大工町地区)	1億8,400万円
	★要緊急安全確認大規模建築物	7億789万円
	ながさき住みよ家リフォーム補助金	9,668万円
子育て	★住宅性能向上リフォーム補助金	3,000万円
	子ども医療対策費	8億570万円
教育	民間保育所等施設型給付費	12億5,275万円
	小学校整備事業(大規模改修)	6,220万円
	伊良木小校舎等改善	4億7,530万円

特定戦略「交流の産業化」による長崎創生

項目	事業名	予算案額
世界遺産	明治日本の産業革命遺産構成資産措置	4,819万円
	外海の石積集落景観の追加選定	2,277万円
出島復元	★出島表門橋完成記念行事費	2,454万円
	出島表門橋	1億5,060万円
	★プロジェクトマッピング事業費	1,600万円
文化財	旧長崎英国領事館保存修理	5億円
	長崎歴史文化博物館運営費	1億9,981万円
その他	長崎市版DMO推進費	7,900万円
	★「ながさき」プロモーション事業費	4,300万円
	交流拠点施設整備検討推進費	1,585万円
	★恐竜博物館建設の基本構想策定	700万円
	★第9回平和首長会議総会開催費負担金	4,000万円
	★平和マラソン実施検討費	370万円

★は新規